



THE SAISON FOUNDATION

財団法人セゾン文化財団 1995年度 事業報告
ANNUAL REPORT 1995

1995年4月—1996年3月
April 1995 to March 1996

財団法人セゾン文化財団

1995年度 事業報告書

1995年4月—1996年3月

THE SAISON FOUNDATION

ANNUAL REPORT 1995

April 1995 to March 1996

目次

ごあいさつ	3
1995年度の事業について	5
助成事業	15
現代演劇・舞踊助成	
特別助成	
自主製作事業	31
会計報告	35
業務日誌	36
申請の手引	37
役員・評議員	38

Table of Contents

Preface	4
Activities in 1995	5
Grant Programs	15
Contemporary Theatre and Dance Grants	
Special Project Support Grants	
Sponsorship Programs	31
Financial Report	35
Review of Activities	36
Application Information	37
Board of Directors and Board of Trustees	39

今年には政府による新しい芸術助成プログラム「アーツプラン21」が開始され、また来年秋には新国立劇場が開館します。このように芸術文化活動に対する公的支援が年々拡大しつつある現状は、私ども民間財団がこの分野において果たすべき役割を問い直す重要な契機でもあります。

たとえば演劇や舞踊の将来を展望するとき、各々が基礎を積み上げ技術をみがく地道な作業を等閑視することはできません。傑出した才能や作品の出現をただ待望するだけでなく、積極的にそのような場に関わり、あるいは場を提供していく姿勢も、支援者に求められていることは言うまでもありません。

芸術文化に対する支援は、既成の権威や概念に与しない自由な発想で進められなくてはなりません。また特定の考え方や方法にとらわれることなく、多様な試みが継続的に行われていくことも必要です。民間財団の果たすべき役割は、ひとつにはこのあたりにも見いだせそうに思われます。

セゾン文化財団では、今後もわが国の芸術文化振興の新時代に向け、微力ながら創造的事業を進めて参りたいと考えております。何卒、皆様のご理解とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

1996年10月

理事長 堤 清二



Preface

Private foundations such as the Saison Foundation face a challenging turning point with public support programs being launched one after another. The new governmental arts support program "Arts Plan 21" began this year, and the opening of the New National Theatre is scheduled for next year. Private supportive organizations must reassess their roles in order to differentiate themselves from public support programs that are on the rise.

The future of theatrical and dance performances seems to rely heavily on constant and uninterrupted effort to elaborate basic techniques. Those who are engaged in supporting this field need not only to wait for the emergence of talented performers and performances but to get actively involved in or offering opportunities related to the process of creating such performers and performances.

Support programs for the arts and culture need to be independent of authority and free from conventional concepts, and should be administered with new and stimulating insights. Diverse supportive methods must be developed and verified continuously. It is in these terms that private foundations can contribute to the arts.

The Saison Foundation devotes itself to the new era of artistic and cultural development in Japan. Your continuous understanding and support are greatly appreciated.

October 1996

Seiji Tsutsumi
Chairman

1995年度の事業について

ACTIVITIES IN 1995

助成事業

現代演劇・舞踊助成

現代演劇、現代舞踊の領域における活動を対象に公募し、資金助成(助成金交付)およびスタジオ助成(森下スタジオ貸与)を行う。

A. 創造環境整備

A-1. 創造環境整備活動

創造・公演に関わる構造的問題の改善、人的交流、人材育成等、創造環境整備への貢献を目的に、調査研究、ワークショップ、会議、シンポジウム、出版等の実施、あるいは参加に対して助成する。

A-2. アートマネジメント留学・研修

アートマネジャーの養成、アートマネジメントの普及を目的に、海外の大学およびそれに準ずる高等教育機関への留学・研修に対して助成する。

コロンビア大学フェローシップ

米国コロンビア大学ティーチャーズカレッジ(大学院)へ1年間奨学生を派遣する。

B. 創造過程・運営

B-1. 年間活動

長期的な活動展望を持つ日本国内の芸術団体の、運営基盤強化、活動全般の充実、マネジメント力の強化を目的に、年間の経常費を含めた活動費全般に対して原則3年間助成する。

B-2. 共同創造活動

国やジャンルを越えた芸術創造活動の活性化を目的に、国際共同作業、異分野との共同作業に対して助成する。構想段階での申請も可能。

C. 公演

C-1. 若手公演活動

今後、演劇界・舞踊界での活躍が期待される若手の芸術家/芸術団体の育成を目的に、公演に対して助成する。

C-2. 国際交流活動

演劇・舞踊芸術を通じた国際相互交流を目的に、国内芸術家/芸術団体の海外公演および海外の芸術家/芸術団体の招聘公演に対して助成する。

特別助成

現代演劇、現代舞踊以外の分野で、理事および評議員から提出された案件の中から採択されたものに対して、資金援助や協力をを行う。既存の芸術、文化、学術領域や国家の枠を超えた創造活動、学術交流などが支援の対象となる。

自主製作事業

自主製作事業として、演劇の招聘公演やシンポジウム、ワークショップ、セミナーなどを主催する。

助成事業

現代演劇・舞踊助成

基本的な考え方

今年度は、募集に際して申請要件に若干の変更を加えた。おもな変更点は、(1)年間活動助成の応募資格を「過去5年以内に2回以上、当財団の助成を受けたことがある芸術団体」に限定したこと、(2)国内劇団の国内公演に対する助成は、「過去3回以上の公演実績があり、かつ活動歴が10年未満である芸術家/芸術団体」のみを対象とすることとし、これに伴い呼称も「若手公演活動」助成と改めたこと、の2点である。

これにより体系的には、(1)若手世代には、公演毎に単発で助成するプログラム、(2)中堅に近づいた団体には、年間活動に対する助成プログラム、(3)それ以上の段階の団体には、海外公演に対して助成する(「国際交流」助成)プログラムが、それぞれ対応する形となった。

当財団は、公演活動への助成から創造過程に対する助成へ、さらには創造環境の改善に対する支援へと、助成プログラムの重心を徐々にシフトしている。また同時に、一回限りの短期的な助成から、中長期的な取り組みへと中心を移行させつつある。

今回の改変は、その大きな流れのなかで、助成の焦点をいっそう明確にするためのものである。特に、中心的な支援対象である若手から中堅に至る芸術家/芸術団体に、いっそう傾斜配分できる形となるよう留意した。今後は、92年度から開始した年間活動に対する助成プログラムの推移を見ながら、このような支援方法の発展・拡大をさらに検討していきたいと考える。

プログラムの実施状況

A-1. 創造環境整備活動

このカテゴリーの助成対象となる事業には、調査、研究、翻訳、出版、ワークショップ、会議、シンポジウムなどさまざまな形態が含まれる。

本年も、各地で演劇やダンスのワークショップが数多く開催された。今後ますます活発化していきそうな勢いである。ただひとくちにワークショップといっても、その目指すところによっていくつかの類型がある。たとえば地方自治体の支援によって行われるものは、地域住民の参加により演劇を通じたコミュニティの活性化を企図している場合が多い。いっぽう、プロフェッショナルとしてすでに活動中の人や、これを目指そうとする人を対象として、専門的なトレーニングの場を提供したり、特定のメソッドの表現による可能性を探究しようとするものもある。

当財団の助成対象はこのうち後者であるが、とくに一回限りではなく継続的な活動を重視している。本年度も11件のワークショップ関連企画が助成対象事業として実施され、うち7件は当財団の森下スタジオを拠点に開催された。内容も演劇から舞踊まで、また劇作から演技法までさまざまである。今までこの分野でのプロフェッショナル・トレーニングの機会が十分でなかったことを考えると、現在は幾多の可能性を多様な方法で試してみる時期であり、当財団もその点を当面重視していきたい。

A-2. アートマネジメント留学・研修

本年度は、英国シティ大学芸術政策運営学部の博士課程を履修中の中山夏織氏に助成が行われた。中山氏は、「演劇経営」と「アートマネジメント教育」をテーマに、シティ大学のほか、インターナショナルアーツビューローの客員研究員としても研究活動を行った。96年には英国アーツカウンシルの委託により、日本の文化政策に関する小冊子をまとめるなどの活動も予定されている。

コロンビア大学ティーチャーズカレッジへの留学生に関しては、本年度は該当者がなく派遣は行われなかった

が、93年度留学生の助川たかね氏と94年度留学生の玉虫美香子氏による合同報告会が開催され、熱心な聴衆を集めた。

B-1. 年間活動

年間活動助成の対象団体には、93年度より継続中の[ダムタイプ]、94年度より継続中の[MODE][燐光群]のほか、本年度より新たに[青年団]が加わった。

[青年団]は、気鋭の劇作家・平田オリザ氏の率いる劇団で、独自の的方法論による作品づくりで注目を集めている。東京の「こまばアゴラ劇場」を拠点としているが、活動エリアは全国におよび、近年は地方自治体との取り組みも多い。本年は、助成を受けたことにより、地方滞在型の作品製作が実現し、また地方でのワークショップの回数も増加している。また将来の海外公演に向け、戯曲の英訳作業も進行中である。

地方自治体との取り組みという点では[MODE]の本年の活動に著しい展開があった。とくにワークショップを通じた地域との交流は大きな注目を集めた。94年に制作事務所を開設、専任の担当者を置き、運営体制を強化してきたことが、今年の安定した活動のベースになっている。作品も高い評価を受け、芸術祭優秀賞、読売演劇大賞優秀作品賞・演出賞などを受賞した。

[燐光群]は本年度、独自の稽古場を開設し、今後ワークショップや実験公演などに使用していく方針である。助成金は主に、将来に向けた設備投資に充てられている。活動は依然として旺盛で、多くの公演をこなすほか、主宰者である坂手洋二氏個人による外部向けの劇作・演出、さらに現代演劇界全体を視野に収めたネットワーク活動など、ますます幅広くなっている。

また[ダムタイプ]は、本年も海外公演を中心に国際的な活動を展開中であつたが、そのさなかの95年10月、中心メンバーであつた古橋悌二氏が急逝した。ジャンルや国境を超えて支持された同氏のコンセプトは、今後[ダムタイプ]の活動のなかに継承されて行くであろうが、失われたものはあまりに大きいと言わざるを得ない。慎んでご冥福をお祈りしたい。

B-2. 共同創造活動

今回の助成対象事業の多くは国際的なコラボレーションである。今後の芸術交流を考えると、このように国内外の芸術家が共同で作品作りをする機会はますます重要になるであろう。ただこのような事業の場合、事前に長い準備期間と十分なコミュニケーションが必要であるし、一旦企画が成立したとしても、後に変更や中止を余儀なくされるケースも少なくない。また、魅力的なコラボレーションを実現していくためには、時に強力なイニシアティブが不可欠であるかも知れない。助成する場合にも、国内の公演助成と同様のアプローチではなく、以上のような特性に対応した特別なプログラムを構築していく必要がある。[ク・ナウカ][竹屋啓子コンテンポラリー・ダンス・カンパニー]らによる継続的な活動の成果を検討しつつ、さらに効果的なプログラムを目指したい。

C-1. 若手公演活動

本年度は、資金助成の対象が10公演、スタジオ助成の対象が6公演であつた。ここ何年かの傾向であるが、演劇に比べ舞踊分野の方で若手が台頭しつつあり、助成内容もそのことを反映した結果となっている。

近年、国や地方自治体による芸術支援が少しずつ充実するにつれ、その対象も幅広くなりつつある。本プログラムが対象とする、キャリアの未だ浅い芸術家/芸術団体は、従来は助成を受ける機会が極めて限られていたが、現在は必ずしもそうではない。たとえば、今年度資金助成の対象となった10公演のうち6公演は、同時に芸術文化振興基金の助成対象事業でもある。当財団としては、ポリシーである中長期的なコミットメントに根ざした、より独自色の強いプログラムにシフトして行くべき時期と思われる。

C-2. 国際交流活動

大規模な国際フェスティバルとして、本年度は東京国際舞台芸術フェスティバル'95と、カナダ・ハーバーフロントセンターのToday's Japanフェスティバルの二つが助成対象となった。前者は、前回までの東京国際演劇祭をコンセプト、内容ともに深化・発展させた芸術祭であり、後者は、日本の現代芸術を総合的に紹介する意欲的なイベントであつたが、いずれも厳しい運営体制の中にもかかわらず高い成果をあげたといえる。多様に工夫されたプログラムは、今後の国際交流のありかたにも新たな一石を投じたといえるであろう。

このほか、今年度は[山海塾]や[KARAS]といった、すでに国際的な評価を確立しているカンパニーに加え、[南河内万歳一座][花組芝居][時々自動]など、今後海外を視野に入れた活動に展開していくと見られる劇団も重視した。今回の海外公演がそれぞれ将来にどう生かされるか注目したい。

特別助成

現代演劇・舞踊以外の領域で、公募によらず、理事、評議員によって提出された案件の中から採択されたものに対して助成を行うものである。この助成事業の目的は、国家やジャンルなど既存の枠組みを超えて行われる創造、研究などの先進的活動を奨励することにある。

本年度は国際交流事業に関する9案件が採択された。特に、現代日本の文化状況を海外に紹介する事業が採択案件の多くを占め、伝統芸術の紹介に偏りがちなわが国の国際交流事業にあって、現代の日本文化を伝える貴重な機会となった。

特に、ニューヨークのドナルド・キーン・センターが96年4月に主催した「安部公房記念行事」では、氏にゆかりの学者、作家、翻訳者、アーティストらが集まり、約一ヶ月間にわたりシンポジウム、映画上映、コンサート、演劇公演、展覧会などが開催され、多岐にわたる視点から氏の功績が再評価された。

また、継続支援を行っているアジア・カルチュラル・カウンシル (ACC) の人物交流プログラムでは、本年度、日本から7名、米国から6名の個人、および5団体のプロジェクトが選抜されている。

自主製作事業

当財団では自主製作事業として、セミナー、ワークショップ、演劇の招聘公演などを不定期に開催している。

本年は森下スタジオの開館一周を記念して、シンポジウム「創造のための場づくりとは」を開催した。当財団のスタジオ助成の考え方についての報告の後、作品創造の場にかかわる講師を招き、創造のための物理的な「場」からサイバースペースでのネットワーキングまで、芸術創造をめぐるさまざまな「場」の現状、問題、理想、提案について活発な議論が交わされた。

また、昨年度に引き続き、舞踊家・勅使川原三郎氏監修によるダンスワークショップ「セゾン文化財団ワークショップ」を開催した。本年度は3期にわたって開催し、延べ459人が参加した。94年度の第1期から通算すると6期、延べ975人が参加したことになる。最終期では8人から22人の6グループに分かれ、ワークショップのデモンストレーションを行い、それぞれに特性のある小作品を発表した。2年間にわたるワークショップは本年度で一旦終了したが、その成果は引き続き[KARAS]が独自に開設した「カラススタジオ」でのワークショップに引き継がれる。

また、共催事業として、昨年度に引き続き「八ヶ岳高原音楽祭'95」「さっぽろ映像セミナー」を開催した。

GRANT PROGRAMS

Contemporary Theatre and Dance Grants

The Saison Foundation awards grants and/or provides rehearsal studio space at Morishita studio for the following activities in the field of contemporary theatre and dance.

A. Creative Environment Improvement

A-1. Creative Environment Improvement

Grants are made to various activities concerning contemporary Japanese theatre and dance such as research, study, publication, human resource development, conferences, symposia, etc.

A-2. International Study Program in Arts Management

Grants are made to those who wish to study abroad in arts management at universities and/or other academic/professional institutions.

International Scholarship at Teachers College, Columbia University

A scholar selected by the Foundation will be sent for a year to the Program in Arts Administration at Teachers College, Columbia University in New York.

B. Creative Process Improvement

B-1. Administrative Support

Grants are made to promising Japanese theatre and dance companies with more than three years' experience in theatre performances. Grants are awarded for three consecutive years to cover administrative expenses.

B-2. Collaborations with Japanese Artists

Grants are made to various types of collaborations which involve Japanese theatre and dance artists, such as international projects, or projects with artists from other fields.

C. Performances

C-1. Performances by Young Japanese Artists

Grants are made to domestic performances by young artists and theatre and dance companies in Japan.

C-2. International Exchange Activities

Grants are made to overseas performances by Japanese artists/companies as well as to domestic performances by visiting foreign artists/companies.

Special Project Support Grants

The Saison Foundation provides cooperative and financial support to cultural activities outside the field of contemporary theatre and dance. Grants are awarded to selected organizations and/or individuals recommended by the Board of Directors and the Board of Trustees. The objective of the grants is to support various activities including creative works and academic exchanges which transcend the conventional frameworks of arts, culture, academic discipline and nationality.

SPONSORSHIP PROGRAMS

The Saison Foundation hosts various international performances, symposiums and workshops.

Grant Programs

Contemporary Theatre and Dance Grants

Principles

This year, two alternations were made in the application requirements: 1) for "Administrative Support", applicants were limited to those who have received the Saison Foundation grants for more than two occasions within the recent five years, 2) for "Performances in Japan by Japanese Artists", which now has a new category name "Performances by Young Japanese Artists", applicants were limited to those with less than ten years of experience in activities in the related fields but with more than three pieces of work staged by the time of application.

These changes have enabled the Saison Foundation to extend its grants to 1) performances by artists of the younger generation; 2) year-long administrative support for artists and/or organizations with a certain amount of experience; and 3) performances held abroad by experienced artists and/or organizations. Over the years, the Saison Foundation has shifted its emphasis from grants for stage performances to grants for creative activities, and finally to grants for improving the creative environment, giving priority to medium- to long-term administrative support rather than short-term project-only grants. These changes were made to clarify and implement our principles. We have carefully planned to allocate more grants to younger and middle generations of artists and/or organizations. The Saison Foundation plans to observe the results of year-long administrative support that began in fiscal 1992, and hopes to expand grants in this particular area.

Pursuit of Grant Programs

A-1. Creative Environment Improvement

Grants are awarded to research, study, and/or translation projects, and to publications, workshops, conferences, symposia.

As in the last few years, this year many workshops were held nationwide which is a trend that is expected to become more active. Basically, there are two types of workshops. The first, usually sponsored by municipal governments, intends to activate the local community by giving local residents an opportunity to take part in the workshops. The second aims to offer training sessions for professionals or professionals-to-be or to offer study sessions to explore new spheres for specific theatrical methods.

The Saison Foundation offers grants for series of workshops in the latter type. Grants were made to eleven workshop-related activities this year. Seven of the eleven workshops were held mainly at our Morishita Studio. The variety of workshops this year ranged from theatre to dance, and from playwright methods to acting techniques. Since there were not enough opportunities to provide and receive professional training in the past, the Saison Foundation hopes to support various attempts in this area.

A-2. International Study Program in Arts Management

Scholarship was provided for Ms. Kaori Nakayama enrolling in the doctorate program at Department of Arts Policy and Management at City University in Britain. Her major field of study is Arts Management and Arts Management Education. She also takes part in the research at the International Arts Bureau as a visiting researcher. She plans to publish a pamphlet on Japanese cultural policy in 1996 from the Bureau.

No grantee was sent to Teachers College at Columbia University this year. However, special lectures given by Ms. Takane Sukegawa, 1993 grantee, and Ms. Mikako Tamamushi, 1994 grantee, on their experiences at Teachers College attracted an enthusiastic audience.

B-1. Administrative Support

Administrative support was granted to SEINENDAN for the first time and consecutively to DUMB TYPE (in its third year) and RIN-KO-GUN and MODE (in their second year).

SEINENDAN is led by a young energetic playwright, Mr. Oriza Hirata, who put together his works through his unique methodology. SEINENDAN, whose activities originally centered around the Komaba Agora Theatre in Tokyo, is now expanding their fields of activity to various parts of Japan, working together with local governments. The administrative support enabled the group to produce theatrical pieces by long-term residency in localities. The number of workshops held by the group in local cities has also increased. In addition, they are now in the process of translating their works into English in preparation for performances abroad in the future.

Another noteworthy development in collaboration with local governments was observed with MODE. MODE attracted attention by their cultural exchange activities through workshops in local cities and towns. Their opening of a production office with a full time manager has strengthened their administrative basis for more solid activity. They have been awarded the Art Festival Grand Prize in the National Arts Festival and Yomiuri Theater Award in stage performance and production.

RIN-KO-GUN opened its rehearsal studio which is planned to be used also for workshops and experimental work. Grants provided by the Saison Foundation were mainly appropriated for capital investment. Along with many stage performances, Mr. Yoji Sakate, the representative of the group, is active in playwrighting and producing other theatre companies and his effort to establish a network in contemporary theatre is broadening his horizon.

DUMB TYPE actively performed outside Japan this year. However, the loss of its central figure, Mr. Teiji Furuhashi, in October 1995 was a tragic news. His unique concepts favoured by many regardless of their genre or nationality will be succeeded by his fellow members.

B-2. Collaborations with Japanese Artists

Most of our grants went to international collaborations this year. Significance of collaborations would become greater in the ever-internationalizing society. However, these collaborations require a vast amount of time for preparation based on candid and thorough communication. Cancellations and modifications do occur frequently after preparations have been completed. Successful collaborations may call for strong initiatives. Naturally, it becomes necessary to create programs different from those for domestic performances and which correspond specifically with projects that encompass such factors. Therefore, effective supportive methods are to be developed by carefully studying the results of continuous support for KU-NA'UKA and Keiko Takeya Contemporary Dance Company in the future.

C-1. Performances by Young Japanese Artists

Grants were made to ten performance projects and studio rental support was provided for six projects. Reflecting the recent trend rise of dance in performing arts in Japan, more grants were made to young dance artists than those in the theatre.

As art support programs by national and local governments increase in number, young artists are now also privileged to apply for such programs. For example, six out of ten grantees of this program were also grantees of the Japan Arts Fund. Consequently, the Saison Foundation believes it should commit itself more to medium- and long-term support programs.

C-2. International Exchange Activities

This year we have supported two large-scale international festivals: the Tokyo International Festival of Performing Arts '95 and Today's Japan Festival at Harbourfront Center in Canada. The former is the revised version of the past Tokyo International Festival of Performing Arts, and the latter is an international event that comprehensively introduced contemporary Japanese art. Both have fulfilled their planned roles despite tight budgetary constraints. The festivals will serve as cornerstones for further development in international cultural exchange activities.

Along with internationally renowned dance companies such as SANKAIJUKU and KARAS, the Saison Foundation supported theatrical organizations such as MINAMI KAWACHI BANZAI ICHIZA, HANAGUMI SHIBAI, and TOKIDOKI JIDO who plan to take their works abroad in the future.

Special Project Support Grants

The Saison Foundation provides financial support for activities outside the field of contemporary theatre and dance. Grants are awarded to selected organizations and/or individuals recommended by the Board of Directors and Board of Trustees. The objective of the grants is to support future-oriented creative and research activities that transcend the framework of nationality and genre.

Support was granted to nine international exchanges programs, many of which were devoted to introducing modern Japanese culture outside of this country. While many international exchange programs still emphasize traditional Japanese culture, our grantees contributed to better understanding of contemporary Japanese culture.

The "Kôbô Abé Commemoration" hosted by the Donald Keene Center of Japanese Culture in New York in April 1996 brought together many researchers, writers, translators, and artists in connection with the late Kobo Abe in a month-long program comprising of symposia, film shows, concerts, theatrical performances, and exhibitions.

In addition, continuous support was given to seven Japanese and six US artists and five organizations under the Japan-US Arts Program through the Asian Cultural Council.

Sponsorship Programs

The Saison Foundation sponsors occasional seminars, workshops and invitational performances.

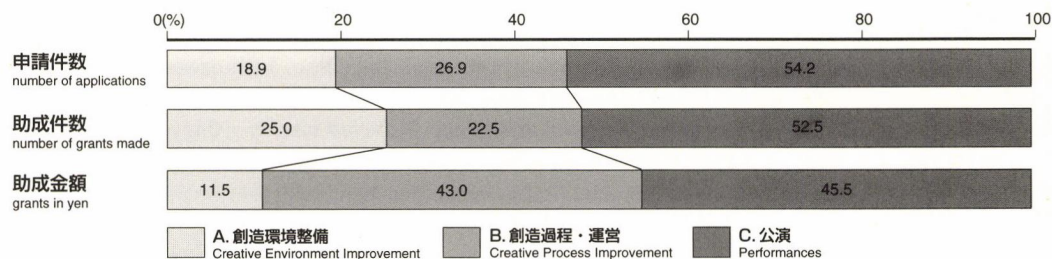
A symposium on "Ideal Environment for Creative Activities" was held in celebration of the first anniversary of the opening of our Morishita Studio. In this symposium, the Foundation explained the concept of Morishita Studio, followed by discussions by guest speakers on the ideal space for creative production. During this discussion, topics related to physical and tangible space and also cyberspace were explored from both theoretical and practical points of view.

Another dance workshop series by Saburo Teshigawara was sponsored by the foundation this year. A total of 459 participated in the three sessions offered. This adds up to a total of 975 participants in six sessions offered since 1994. At the last session of this year, six groups consisting of 8 to 22 participants took part in a presentation event and staged their original performances. This series of workshops ended this year, but the successful results will now be integrated into workshops to be held at the new KARAS Studio .

The Saison Foundation also co-sponsored the Yatsugatake Music Festival 1995 and the 3rd Sapporo Eizo(visual arts) Seminar.

1995 年度現代演劇・舞踊助成の概況
Contemporary Theatre and Dance Grants, 1995

分野 category		資金助成 grants			スタジオ助成 studio rental	
		申請件数 number of applications	助成件数 number of grants made	助成金額(¥) grants in yen	申請件数 number of applications	助成件数 number of recipients
A 創造環境整備 CREATIVE ENVIRONMENT IMPROVEMENT	A-1 創造環境整備活動 Creative Environment Improvement	40	9	10,500,000	16	7
	A-2 アートマネジメント留学・研修 International Study Program in Arts Management	3	1	1,000,000	—	—
B 創造過程・運営 CREATIVE PROCESS IMPROVEMENT	B-1 年間活動 Administrative Support	10	4	36,000,000	—	—
	B-2 共同創造活動 Collaborations with Japanese Artists	51	5	7,000,000	17	4
C 公演 PERFORMANCES	C-1 若手公演活動 Performances by Young Japanese Artists	72	10	12,500,000	21	9
	C-2 国際交流活動 International Exchange Activities	51	11	33,000,000	3	3
合計 total		227	40	100,000,000	57	23



資金助成の概況
Summary of Financial Support

分野 category	年度 year	申請件数 number of applications	助成件数 number of grants made	助成金額(¥) grants in yen
現代演劇・舞踊助成 Contemporary Theatre and Dance Grants	1987-91	265	105	484,067,000
	1992	133	35	120,973,000
	1993	210	46	113,250,000
	1994	351	46	128,644,000
	1995	227	40	100,000,000
	累計 total	1186	272	946,934,000
特別助成 Special Project Support Grants	1987-91	71	43	249,630,000
	1992	23	17	85,617,000
	1993	20	16	62,500,000
	1994	14	12	31,350,000
	1995	13	9	27,831,000
	累計 total	141	97	456,928,000

現代演劇・舞踊助成

Contemporary Theatre and Dance Grants

資金助成: 計40件/100,000,000円

Grants: ¥100,000,000 for 40 organizations / individuals

スタジオ助成: 計23件

Studio Rental: 23 organizations / individuals

資金助成 Grants



創造環境整備 Creative Environment Improvement

A-1

創造環境整備活動

(9件/10,500,000円)

Creative Environment Improvement

(¥10,500,000 for 9 organizations/individuals)

現代演劇協会

RADAイン東京'95

95年8月14日～9月1日

東京(三百人劇場稽古場)

1,000,000円

INSTITUTE OF DRAMATIC ARTS

Workshop, "RADA in Tokyo '95"

August 14 - September 1, 1995

Tokyo (Rehearsal Rooms of Sanbyakunin Theater)

¥1,000,000

佐藤郁哉

アーツ・アドミニストレーターの業務とその社会

機能に関する文化生産論的研究

95年6月1日～96年7月31日

東京、名古屋、神戸、ニューヨーク

1,000,000円

IKUYA SATO

Research "The Managing Director: An Ethnography of Small Theaters in Japan"

June 1, 1995 - July 31, 1996

Tokyo, Nagoya, Kobe, New York

¥1,000,000

THEATRICAL ACTION 21

ラヴォン・ミュラー教授による

劇作ワークショップⅡとシンポジウム開催

95年8月21日～27日

東京(国際文化会館)

1,000,000円

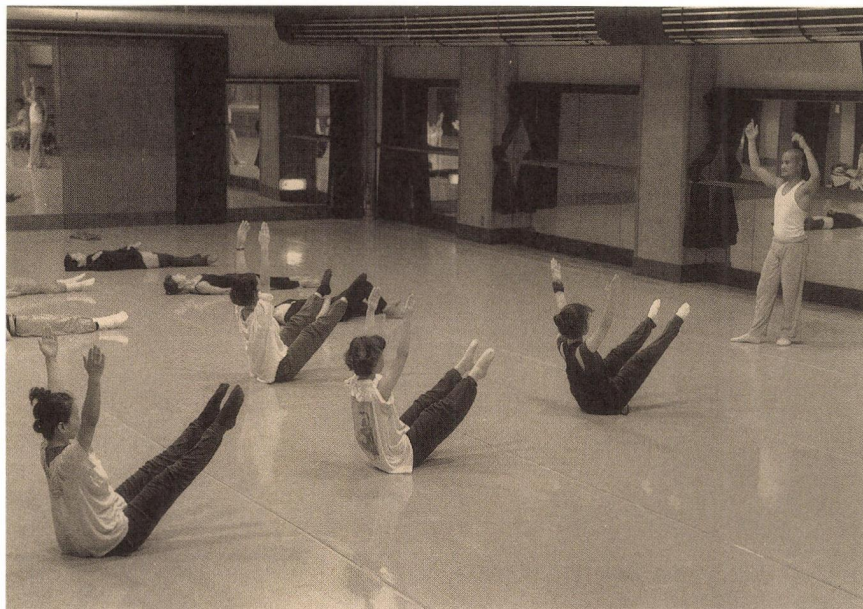
THEATRICAL ACTION 21

"Play Wrighting Workshop" by Lavonne Muller

August 21 - 27, 1995

Tokyo (International House of Japan)

¥1,000,000



"International Summer School of Dance"

国際舞踊夏期大学

国際舞踊夏期大学の開催

95年8月7日～18日

東京(日本音楽学校)

1,000,000円

INTERNATIONAL SUMMER SCHOOL OF DANCE

International Summer School of Dance

August 7 - 18, 1995

Tokyo (Nippon Music School)

¥1,000,000

国際演劇評論家協会日本センター

演劇批評誌「シアターアーツ」第3、4、5号発行

95年6月1日～96年5月31日

2,000,000円

INTERNATIONAL ASSOCIATION OF

THEATRE CRITICS, JAPAN CENTER

Publication of Theatre Magazine, "Theatre Arts" No.3 to 5

June 1, 1995 - May 31, 1996

¥2,000,000

東京ダンス機構

PAS(ダンスの学校)

「TOKYO SCENE-DANCE 95」の開催

95年7月30日～8月12日

東京(スフィアメックス)

500,000円

DANCE RESEARCH TOKYO

Workshop, "Performing Arts System-Tokyo Scene-Dance 95"

July 30 - August 12, 1995

Tokyo (Sphere Mex)

¥500,000

国際文化交流推進協会

国際舞台芸術交流のための情報収集・提供プロジェクト

95年4月1日～96年3月31日

東京

2,000,000円

JAPAN ASSOCIATION FOR CULTURAL EXCHANGE

Clearing House for Promotion of International Performing Arts Exchange

April 1, 1995 - March 31, 1996

Tokyo

¥2,000,000

劇団 旧真空鑑

ラーシュ・フォン・シュッツェル戯曲集「クリスティーナ女王」出版

95年6月1日～96年11月30日

1,000,000円

THEATRE GROUP KYU-SHINKUKAN
Publication of Selected Plays of Lars
Forssell, "Queen Christina"

June 1, 1995 - November 30, 1996

¥1,000,000

国際会議「シェイクスピアと歌舞伎」実行委員会

国際会議「シェイクスピアと歌舞伎」の開催

95年8月8日～10日

兵庫(聖和大学、アルカイックホール)

1,000,000円

**INTERNATIONAL CONFERENCE:
SHAKESPEARE & KABUKI EXECUTIVE
COMMITTEE**

International Conference, "Shakespeare &
Kabuki"

August 8 - 10, 1995

Hyogo (Seiwa University, Archaic Hall)

¥1,000,000

A-2

アートマネジメント留学・研修

(1件/1,000,000円)

**International Study Program in Arts
Management**

(¥1,000,000 for 1 person)

中山夏織

英シティ大学芸術政策運営学部博士課程履修

95年6月1日～96年5月31日

ロンドン

1,000,000円

KAORI NAKAYAMA

M.Phil. & Ph.D. Course at Dept. of Arts
Policy & Management, City University,
London

June 1, 1995 - May 31, 1996

London

¥1,000,000

コロンビア大学フェローシップ

(1995年度該当者なし)

**International Scholarship at Teachers
College, Columbia University**

(No scholar was sent for the year 1995)

B

創造過程・運営

Creative Process Improvement

B-1

年間活動

(4件/36,000,000円)

Administrative Support

(¥36,000,000 for 4 companies)

1995年度より

Since 1995

青年団

10,000,000円

会計年度:95年7月1日～96年6月30日

SEINENDAN

¥10,000,000

for their fiscal 1995: July 1, 1995 - June 30,
1996

1994年度より

Since 1994

MODE

12,000,000円

会計年度:95年1月1日～95年12月31日

MODE

¥12,000,000

for their fiscal 1995: January 1 - December
31, 1995

燐光群

8,000,000円

会計年度:95年3月1日～96年2月29日

RINKOGUN

¥8,000,000 for their fiscal 1995: March 1,
1995 - February 29, 1996

1993年度より

Since 1993

ダムタイプ

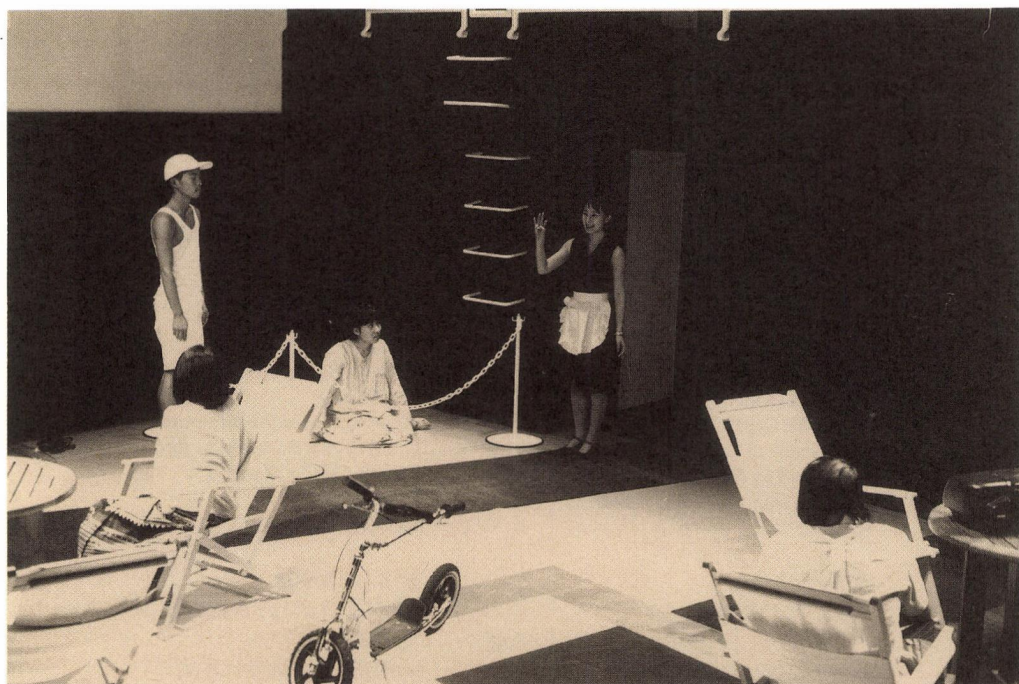
6,000,000円

会計年度:95年4月1日～96年3月31日

DUMB TYPE

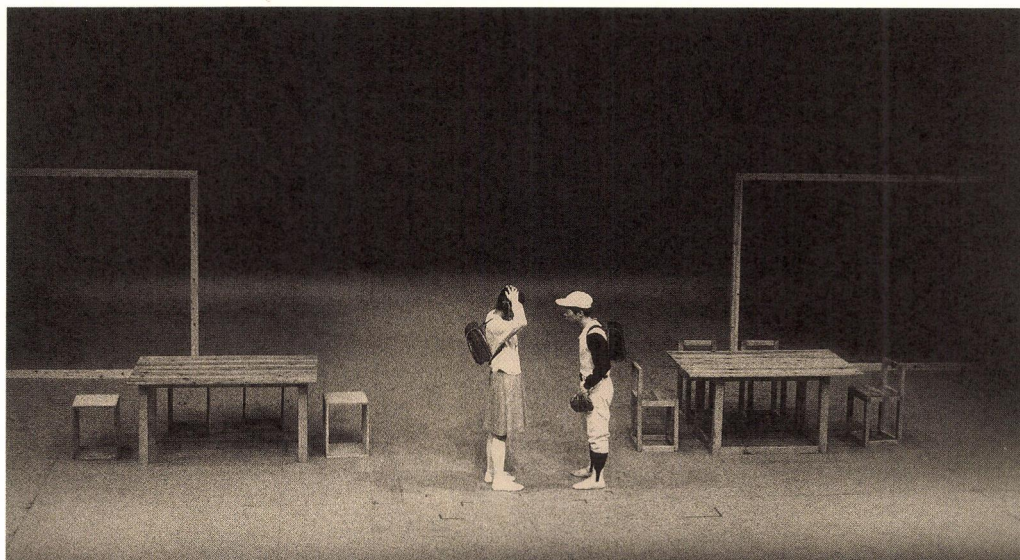
¥6,000,000

for their fiscal 1995: April 1, 1995 - March
31, 1996



SEINENDAN "Toward South"
photo by Yuichi Sato

MODE
 "When I was A Child (in Hokkaido)"
 photo by U Heika



RIN-KO-GUN
 "An Anti-War Official of the Self-Defence
 Forces = Taking a Roundabout Way in the
 Woods"



DUMB TYPE "S/N"
 photo by Masahiko Yakoh



B-2**共同創造活動**

(5件/7,000,000円)

Collaborations with Japanese Artists

(\$7,000,000 for 5 artists / organizations)

マリ子ダンスシアター**ハイデ・テゲダー女史(ドイツ)との共同創作公演「水に浮かぶ葉」**

95年8月4日～9月24日

京都(京都府立府民ホールアルティ)、東京(スパイラルホール)

2,000,000円

MARIKO DANCE THEATRE**"...leaf on pond" German-Japanese****Collaboration with Heide Tegerder**

August 4 - September 24, 1995

Kyoto (ALTI Kyoto Prefectural Hall), Tokyo (Spiral Hall)

¥2,000,000

ク・ナウカ**日仏西合作「salomé」スペイン、フランスツアー準備活動**

95年6月1日～96年5月31日

シチェス、モンペリエ(シチェス・テアトル・アンテルナショナル、プランタン・デ・コメディアン、コメディ・サンテティエンヌ)

1,000,000円

KU NA'UKA THEATRE COMPANY**"Salomé" Collaboration with Spanish and French actors and performances in Europe**

June 1, 1995 - May 31, 1996

Sitges, Montpellier, St.Etienne (Sitges Theatre International, Printemps des Comédiens, Comedie de St.Etienne)

¥1,000,000

P3 art and environment**「MIND KING」公演**

95年6月2日～12日

東京(P3 art and environment)

1,000,000円

P3 ART AND ENVIRONMENT**Producing "MIND KING"**

June 2 - 12, 1995

Tokyo (P3 art and environment)

¥1,000,000

竹屋啓子コンテンポラリー・ダンス・カンパニー**「ダンス東風2」のための準備活動および調査ツアー**

95年12月3日～11日

クアラルンプール(ファイブアーツセンター、クアラルンプール日本文化センター)

1,000,000円

KEIKO TAKEYA C.D.C.**Preparation and research tour for "DANCE TONPU 2"**

December 3 - 11, 1995

Kuala Lumpur (Five Arts Center, Japan Cultural Center)

¥1,000,000

シアタープロジェクト・東京**近代能楽集「葵上」「班女」**

95年9月14日～10月8日

東京(ベニサンビット)、大阪(近鉄アート館)

2,000,000円

THATRE PROJECT・TOKYO**Modern Noh Plays "Lady Aoi" and "Hanjo"**

September 14 - October 8, 1995

Tokyo (Benisan Pit), Osaka (The Museum of Art, Kintetsu)

¥2,000,000

C**公演****Performances****C-1****若手公演活動**

(10件/12,500,000円)

Performances by Young Japanese Artists

(\$12,500,000 for 10 artists/companies)

永谷亜紀**「或る春の予感のする日に」**

95年6月3日～4日

東京(アリーナホール)

1,000,000円

AKI NAGATANI**"Aru Haru no Yokan no Suru Hini"**

June 3 - 4, 1995

Tokyo (Arena Hall)

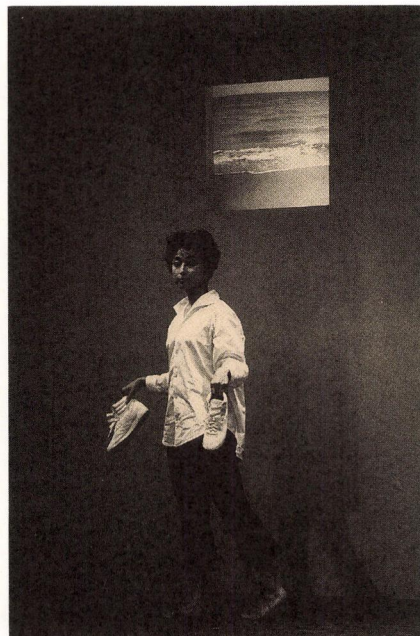
¥1,000,000

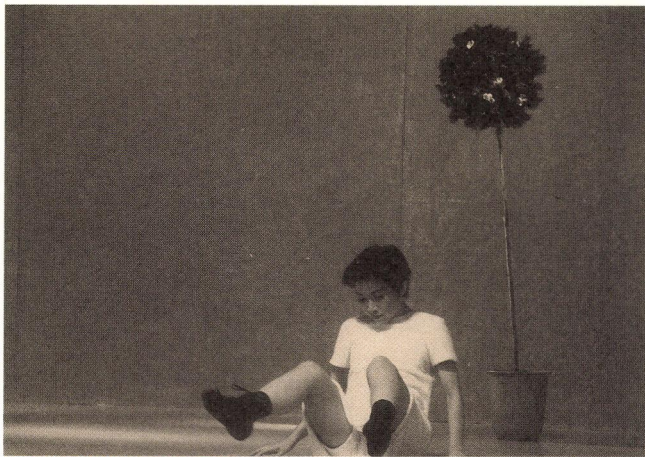
珍しいキノコ舞踊団**「彼女はあまりに疲れていたのその喫茶店でビートをとることができなかった」**

95年10月9日～10日

東京(ラフォーレミュージアム原宿)

1,000,000円

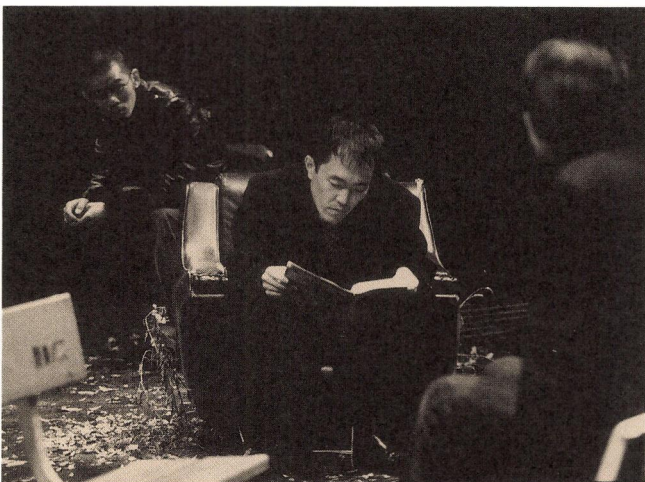
STRANGE KINOKO DANCE CO.**"She was so tired that she couldn't keep the beat at the cafe."****"MIND KING"** photo by Junsuke Takimoto**AKI NAGATANI "Aru Haru no Yokan no Suru Hini"**
photo by Ribun Fukui



STRANGE KINOKO DANCE CO. "She was so tired that she couldn't keep the beat at the cafe" photo by Tatsuo Rokudo



KOTA YAMAZAKI • rosy Co., "what's wrong" photo by Tomihiro Ezaki



YUENCHI SAISEI JIGYODAN "The Garden of Perception"



OTONAKEIKAKU, "Chongiritai" photo by Junsuke Takimoto

October 9 - 10, 1995
Tokyo (Laforet Museum Harajuku)
¥1,000,000

山崎広太・rosy Co.,
「what's wrong」
96年6月1日・7月2日～3日
神奈川(テアトルフォンテ)、東京(シアターコ
クーン)
1,500,000円
KOTA YAMAZAKI • rosy Co.,
"what's wrong"
June 1 and July 2 - 3, 1995
Kanagawa (Theatre Fonte), Tokyo (Bunkamura
Theatre Cocoon)
¥1,500,000

遊園地再生事業団
「知覚の庭」
95年11月17日～23日
東京(青山円形劇場)
1,500,000円
YUENCHI SAISEI JIGYODAN
"The Garden of Perception"

November 17 - 23, 1995
Tokyo (Aoyama Round Theatre)
¥1,500,000

大人計画
「ちょん切りたい」
95年12月16日～30日
東京(シアタートップス)
1,500,000円
OTONAKEIKAKU
"Chongiritai"
December 16 - 30, 1995
Tokyo (Theater Tops)
¥1,500,000

演劇企画集団 THE・GAZIRA
「汚れっちまった悲しみに… —Nへの手紙—」
95年8月30日～9月3日
東京(俳優座劇場)
1,000,000円
THEATRE PROJECT THE・GAZIRA
"Yogorecchimatta Kanashimini — A Letter to
N —"
August 30 - September 3, 1995

Tokyo (Haiyuza Theater)
¥1,000,000

Et in terra pax
「Out of Sight, Out of Mind」
95年9月28日～10月2日
東京(イーストギャラリー)
1,500,000円
ET IN TERRA PAX
"Out of Sight, Out of Mind"
September 28 - October 2, 1995
Tokyo (East Gallery)
¥1,500,000

青春五月党
「Green Bench」
95年6月23日～7月2日
東京(草月ホール)
1,500,000円
SEISYUN GOGATSU-TO
"Green Bench"
June 23 - July 2, 1995
Tokyo (Sogetsu-Hall)
¥1,500,000

鈴木美緒
 ロンパード・リ5「Steel Wind」
 95年2月20日～22日
 東京(シアターX)
 500,000円
MIO SUZUKI
"Rombatore Series 5 - Steel Wind"
 February 20 - 22, 1996
 Tokyo (Theater X)
 ¥500,000

H・アール・カオス
 「ホメオティック・ジーン Ver. 2.1」
 95年10月3日～5日
 東京(スペースゼロ)
 1,500,000円
H・ART・CHAOS
"Homoethic Gene Ver. 2.1"
 October 3 - 5, 1995
 Tokyo (Space Zero)
 ¥1,500,000

C-2
国際交流活動
 (11件/33,000,000円)
International Exchange Activities
 (¥33,000,000 for 11 artists/organizations)

米井澄江&ダンサーズ
 「箱の中のメヌエット」アメリカ公演
 95年6月11日～25日
 ニューヨーク(ベッシーショーンバーグ劇場)、
 ダーハム(レイノルズ劇場)
 1,500,000円
SUMIE YONEI & DANCERS
Performances in U.S.A., "Minuet in the Box"
 June 11 - 25, 1995
 New York (Bessie Schonberg Theater),
 Durham (Reynolds Theater)
 ¥1,500,000

竹内登志子&ダンサーズ
 「タンゴのための4人」ブルガリア日本文化祭
 参加公演
 95年11月12日～13日
 ソフィア(イヴァン・ヴァゾフ国立劇場)
 1,500,000円
TOSHIKO TAKEUCHI & DANCERS
Performances in Bulgaria, "Four for Tango"
 November 12 - 13, 1995
 Sofia (Ivan Vazov National Theater)
 ¥1,500,000

山海塾
 「卵熱」韓国、インドネシア公演
 95年9月25日～10月8日
 ソウル(ハナム・ホール)、ジャカルタ(ジャカル
 タ・アート・センター)
 3,000,000円
SANKAIJUKU
Performances in Korea and Indonesia,
"UNETSU"
 September 25 - October 8, 1995
 Seoul (HaAm Hall), Jakarta (Graha Bhakti
 Budaya)
 ¥3,000,000

ジャパンソサエティ(アメリカ)
 太田省吾演出「更地」の招聘
 95年5月1日～8日
 ニューヨーク(ジャパンソサエティ)、ミシガン(ミ
 シガン大学)、ポートランド(ポートランド大学)
 3,000,000円
JAPAN SOCIETY, INC (U.S.A.)
Inviting Shogo Ota's "Sarachi (Vacant Lot)"
to U.S.A.
 May 1 - 8, 1996
 New York (Japan Society), Michigan
 (University of Michigan), Portland (Portland
 State University)
 ¥3,000,000

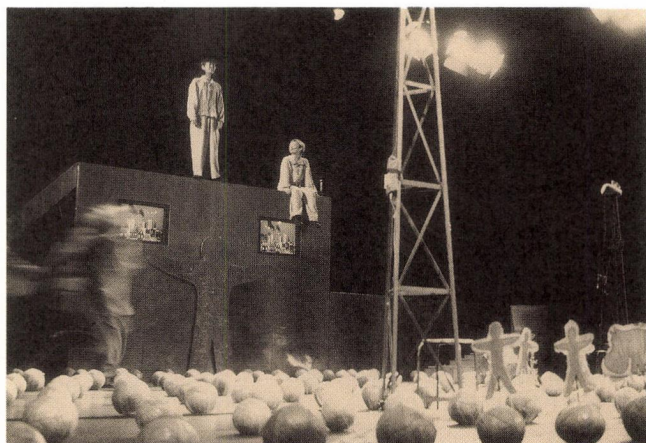
時々自動
 「M→m」ミュンヘン演劇ビエンナーレ
 "SPIELART" 招待参加公演

95年10月13日～15日
 ミュンヘン(ムッフアターレ劇場)
 1,500,000円
TOKIDOKI JIDO
Performances in Germany, "M→m"
 October 13 - 15, 1995
 Munich (Muffathalle)
 ¥1,500,000

花組芝居
 「天変斯止嵐后晴」アメリカ公演
 96年1月13日～21日
 シアトル(ワシントン州シアトル校ミーニーホー
 ル)、ロサンゼルス(日米劇場)
 3,000,000円
HANAGUMI SHIBAI
Performances in U.S.A.,
"The Tempest - Arashi Nochi Hare"
 January 13 - 21, 1996
 Seattle (Meany Theater), Los Angeles (Japan
 America Theater)
 ¥3,000,000

勅使川原三郎+KARAS
 「NOIJECT」カナダ公演
 95年10月14日～15日
 モントリオール(プラス・デ・ザール内メゾヌーブ
 劇場)
 3,000,000円
SABURO TESHIGAWARA + KARAS
Performances in Canada, "NOIJECT"
 October 14 - 15, 1995
 Montreal (Place des Arts Theatre
 Maisonneuve)
 ¥3,000,000

南河内万歳一座
 「唇に聴いてみる」中国公演
 95年10月26日～11月5日
 上海(上海戯劇学院内実験劇場)、北京(中央実
 験話劇院内小劇場)
 2,000,000円
MINAMIKAWACHI BANZAI ICHIZA



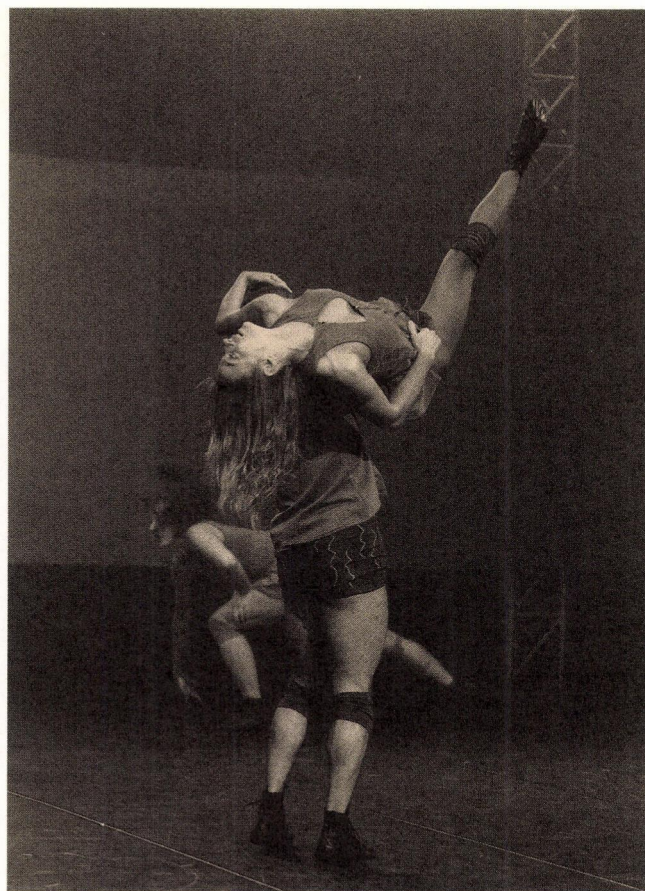
TOKIDOKI JIDO "M → m"



MINAMIKAWACHI BANZAI ICHIZA "Kuchibiru ni kiitemiru" photo by Masakazu Sugiura



SABURO TESHIGAWARA + KARAS "NOIJECT" photo by Dominik Mentzos



TOKYO INTERNATIONAL FESTIVAL OF PERFORMING ART '95 —
S.O.A.P. DANCE THEATRE FRANKFURT "Object Constant" photo by Atsushi Iijima

**Performances in China,
"Kuchibiru ni Kiitemiru"**

October 26 - November 5, 1995
Shanghai (Play Box in Shanghai Theatre
Academy), Beijing (Play Box in the Central
Experimental Theatre)
¥2,000,000

ハーバーフロントセンター(カナダ)

「Today's Japanフェスティバル」における
新宿梁山泊、ダムタイプの招聘

95年10月17日～11月26日
トロント(デュ・モーリエ・シアター・センター)
4,500,000円

HARBOURFRONT CENTRE (Canada)

Inviting SHINJUKU RYOZANPAKU and
DUMB TYPE to the "Today's Japan Festival"

October 17 - November 26, 1995
Toronto (Du Maurier Theatre Centre)
¥4,500,000

**ビル・T・ジョーンズ/アーニー・ゼーン・ダンスカ
ンパニー日本公演実行委員会**

ビル・T・ジョーンズ/アーニー・ゼーン・ダンスカ
ンパニー日本公演

95年9月30日～10月9日
東京(東京芸術劇場中ホール、パークタワーホー
ル)
3,000,000円

**BILL T. JONES/ARNIE ZANE DANCE
COMPANY JAPAN TOUR EXECUTIVE
COMMITTEE**

Inviting Bill T. Jones and Arnie Zane Dance
Company to Japan

September 30 - October 9, 1995
Tokyo (Tokyo Metropolitan Art Space, Park
Tower Hall)
¥3,000,000

**東京国際舞台芸術フェスティバル実行委員会
東京国際舞台芸術フェスティバル'95における
海外5劇団の招聘**

95年9月23日～10月15日
東京(東京芸術劇場、スパイラルホール、シア
ターコクーン、パナソニック・グローブ座)

7,000,000円

**TOKYO INTERNATIONAL FESTIVAL OF
PERFORMING ARTS '95 EXECUTIVE
COMMITTEE**

Inviting 5 foreign dance and theater
companies to the "Tokyo International
Festival of Performing Arts '95"

September 23 - October 15, 1995
Tokyo (Tokyo Metropolitan Art Space, Spiral
Hall, Theatre Cocoon, The Globe Tokyo)
¥7,000,000

スタジオ助成 Studio Rental

A

創造環境整備 Creative Environment Improvement

A-1 創造環境整備活動

(7件)
Creative Environment Improvement
(7 artists/organizations)

パパ・タラフマラ

公開リハーサル&ワークショップ「パパ・タラフマラ—創作とそのプロセス」

95年9月20日～10月22日、96年3月5日～10日

PAPPA TARAHUMARA

Workshop, "Pappa Tarahumara — Creation & Process"

September 20 - October 22, 1995, March 5 - 10, 1996

木佐貫ダンスオフィス

ワークショップ「ダンスの場所Vol. 2」

95年12月10日～20日

KISANUKI DANCE OFFICE

Workshop, "The Place of Dance Vol. 2"

December 10 - 20, 1995

舞踏研究所・白踏館

岩名雅記舞踏ワークショップ「蒼白者への供物」

95年11月15日～26日

THE RESEARCH INSTITUTE OF BUTO DANCE, THE HOUSE OF BUTO

Butoh Workshop by Masaki Iwana, "Offering for the Pales"

December 15 - 26, 1995

S.Y.S企画

「ペーター・ゴス・スーダージュ」

95年8月14日～18日

S.Y.S PLANNING

Workshop, "Peter Goss Stage"

August 14 - 18, 1995

岩下徹

岩下徹連続ダンスワークショップVol. 10



PAPPA TARAHUMARA Workshop "Pappa Tarahumara — Creation & Process"

96年2月9日～18日

TORU IWASHITA

"Toru Iwashita Dance Workshop Vol. 10"

February 9 - 18, 1996

和栗由紀夫

短期集中舞踏ワークショップ「舞踏への誘い」

Vol. 5～6

95年11月10日～12日、96年3月29日～31日

YUKIO WAGURI

"Yukio Waguri Butoh Workshop"

November 10 - 12, 1995, March 29 - 31, 1996

ドラマスタジオ

ワークショップ「ドラマスタジオ第3期」

96年6月1日～30日

DRAMA STUDIO

Workshop, "Drama Studio"

June 1 - 30, 1996

B

創造過程・運営 Creative Process Improvement

B-2

共同創造活動

(4件)

Collaborations with Japanese Artists

(4 artists/organizations)

BeSeTo演劇祭実行委員会

第2回BeSeTo演劇祭日中韓共演「アジア版・水の駅」公演稽古

95年10月23日～11月14日

THE JAPANESE COMMITTEE OF THE BESETO THEATRE FESTIVAL

Rehearsal for Japan-China-Korea

Collaboration Project, "Water Station-2"

October 23 - November 14, 1995

ナイロン100℃
 ナイロン100℃ SIDE SESSION SPECIAL
 「アリス・イン・アンダーグラウンド」公演稽古
 96年2月19日～3月5日
 NYLON 100℃
 Rehearsal for "Alice in Underground"
 February 19 - March 5, 1996

インターナショナル・アーツ・プロダクション・リミ
 テッド
 近松プロジェクトワークショップ
 95年10月1日～5日
 INTERNATIONAL ARTS PRODUCTIONS
 LTD.
 "The Chikamatsu Project Workshop"
 October 1 - 5, 1995

タイニイ・アリス
 日中合同作品「紅鯡 魚」公演稽古
 95年8月1日～5日
 TINY ALICE
 Rehearsal for Japan-China Collaboration
 Project, "Des Herring Rouges"
 August 1 - 5, 1995

YAMANOTE JIJOHSHA ARTS COMPANY
 Rehearsal for "TOMBILILALO"
 October 22 - November 7, 1995

プラチナ・ペーパーズ
 「ラフカット'95」公演稽古
 95年11月13日～22日
 PLATINUM PAPERS
 Rehearsal for "Rough Cut '95"
 November 13 - 22, 1995

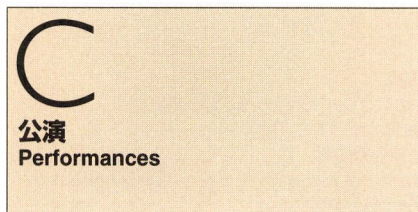
シルバーライニング
 「おお、星条旗娘！」公演稽古
 96年1月8日～18日
 K.K. SILVER LINING
 Rehearsal for "The Star-Spangled Girl"
 January 8 - 18, 1996

かもねぎショット
 「裸の国」公演稽古
 95年9月1日～3日
 KAMONEGI SHOT
 Rehearsal for "Naked Land"
 September 1 - 3, 1995

東京ギンガ堂
 「阿吽・女と胃袋」公演稽古
 96年5月16日～31日
 TOKYO GINGA DOU
 Rehearsal for "Aun-Onna to Ibukuro"
 May 16 - 31, 1996

珍しいキノコ舞踊団
 「彼女はあまりに疲れていたのですその喫茶店で
 ビートをとることができなかった」公演稽古
 95年9月1日～30日
 STRANGE KINOKO DANCE CO.
 Rehearsal for "She was so tired that she
 couldn't keep the beat at the cafe."
 September 1 - 30, 1995

ハーフムーン・シアター・カンパニー
 英国若手劇作家シリーズNo.10
 「ガットガールズ」公演稽古
 95年9月4日～14日
 HALF MOON THEATRE COMPANY
 British Young Writers Series No.10
 "The Gut Girls"
 September 4 - 14, 1995



C-1
若手公演活動
 (9件)
**Performances by Young Japanese
 Artists**
 (9 artists/companies)

劇団東京乾電池若手部
 「みず色の空、そら色の水」公演稽古
 95年8月6日～31日
 GEKIDAN TOKYO KANDENCHI WAKATE-BU
 Rehearsal for "Mizuirono-Sora, Sorairono-
 Mizu"
 August 6 - 31, 1995

ZAZOUS THEATER
 「C.B.」公演稽古
 95年10月6日～21日
 ZAZOUS THEATER
 Rehearsal for "C.B."
 October 6 - 21, 1995

山の手事情社
 「トンビリラロ」公演稽古
 95年10月22日～11月7日



KAMONEGI SHOT "Naked Land" photo by Jin Mikami



HALF MOON THEATRE COMPANY "The Gut Girls"

C-2

国際交流活動

(3件)

International Exchange Activities

(3 artists/organizations)

花組芝居

「天変止嵐后晴」公演稽古

95年11月23日～12月9日、12月21日～30日、

96年1月4日～7日

HANAGUMI SHIBAI

Rehearsal for "The Tempest — Arashi Nochi Hare"

November 23 - December 9 & 12 - 30,
1995, January 4 - 7, 1996

NOISE

「青ひげ公の城」公演稽古

96年4月21日～5月15日

NOISE

Rehearsal for "Bluebeard's Castle"

April 21 - May 15, 1996

魁文舎

「更地」公演稽古

96年4月1日～20日

KAIBUNSHA

Rehearsal for "Sarachi"

April 1 - 20, 1996

*下記3件は、予定された公演の延期、中止などにより助成を中止した。

Grants to the following 3 artists/organizations were canceled due to the postponement and/or cancellation of their intended performances.

楽劇コースケ事務所
KOSUKE OFFICE

グループ・ルミナリア
GROUP LUMINARY

劇団扉座
TOBIRAZA

その他の臨時使用者(15件)

Other Users (15 artists / organizations)

木佐貫邦子

「忘れた記憶は私を憶えているか?」公演稽古

95年9月15日～19日

KUNIKO KISANUKI

Rehearsal for "Does the Forgotten Memory Remember Me or Not"

September 15 - 19, 1995

伊藤キムノ輝く未来

「Body Market」公演稽古

96年1月19日～26日

KIM ITO + THE GLORIOUS FUTURE

Rehearsal for "Body Market"

January 19 - 26, 1996

佐藤まいみ

「ポリグラフ」公演稽古

96年1月27日～2月3日

MAIMI SATO

Rehearsal for "Polygraph"

January 27 - February 3, 1996

山崎広太

「what's wrong」公演稽古

96年5月1日～31日

KOTA YAMAZAKI

Rehearsal for "what's wrong"

May 1 - 31, 1996

東京ダンス機構

PAS(ダンスの学校)「TOKYO SCENE—

DANCE 95」の開催

96年6月1日～30日

DANCE RESEARCH TOKYO

Workshop, "Performing Arts System — Tokyo

Scene—Dance 95"

June 1 - 30, 1996

テアトル・デュ・シーニュ

「サド公爵夫人」公演稽古

96年4月15日～30日

THEATRE DU SYGNE

Rehearsal for "Madam de Sade 1996 Tour"

April 15 - 30, 1996

トランク・シアター

「タイタニック号の沈没」公演稽古

96年2月4日

TRUNK THEATER

Rehearsal for "The Loss of the TITANIC"

February 4, 1996

シアターグループ太虚(TAO)

「ダナイード」公演稽古

96年2月5日～6日、3月17日～20日、24日～25日

THEATRE GROUP TAO

Rehearsal for "Danaide"

February 5 - 6, March 17 - 20 & 24 - 25, 1996

鈴木美緒

ロンバートーリ5「Steel Wind」公演稽古

96年2月7日～8日

MIO SUZUKI

Rehearsal for "Rombatore Series 5 — Steel Wind"

February 7 - 8, 1996

遊園地再生事業団

「砂の楽園」公演稽古

96年3月11日～17日

YUENCHI SAISEI JIGYODAN

Rehearsal for "The Paradise of Desert"

March 11 - 17, 1996

劇団Fuらっぶ斜

「Still Life—R.カーヴァーとブコウスキーの短編より」

公演稽古

96年7月1日～31日

FU-RAP-SHA COMPANY

Rehearsal for "Still Life — improvisation based on novels by Carver and Bukowski"

July 1 - 31, 1996

韓日ダンスフェスティバル推進委員日本支部

バリエーション・アーツ・ユニット

「VARIOUS DANCE ARTS DIALOG」公演稽古

96年7月15日～21日

KOREA JAPAN DANCE FESTIVAL PROMOTE

JAPAN SPOT

Rehearsal for "VARIOUS DANCE ARTS DIALOG"

July 15 - 21, 1996

ユナイテッド・パフォーマーズ・スタジオ

ワークショップ「アクトーズ・スタジオ・イン・ジャパン」

96年7月1日～9日

UNITED PERFORMERS' STUDIO

Workshop, "Actors Studio in Japan"

July 1 - 9, 1996

雪館

PAS(ダンスの学校)参加公演稽古

96年7月12日～30日

YUKIYAKATA

Rehearsal for performances in "Performing Arts System (workshop)"

July 12 - 30, 1996

カッシュ

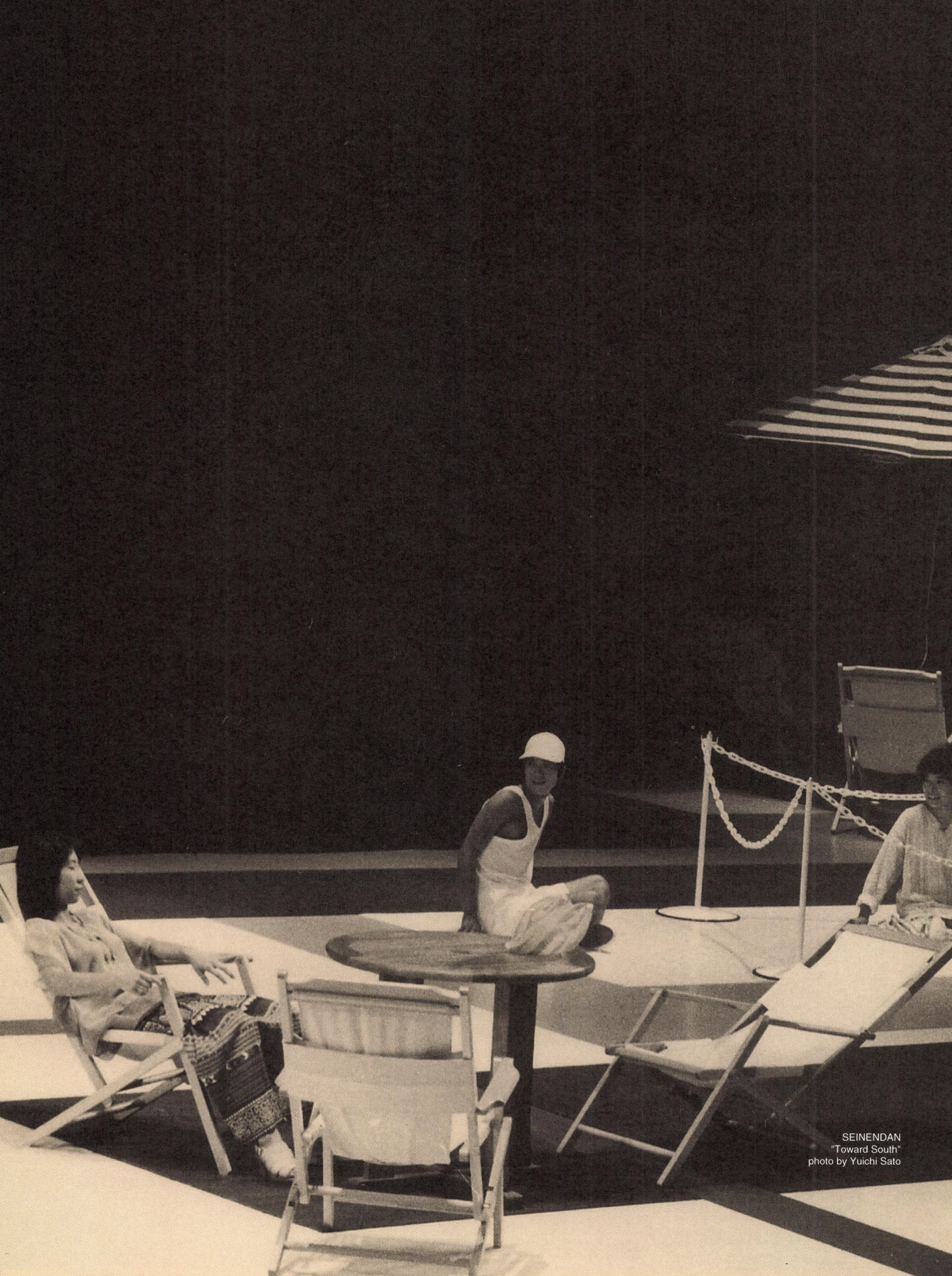
山崎広太ソロ「SHAKURI」インドネシアダンスフェスティバル'96参加公演稽古

96年7月9日～12日

KASH CO., LTD.

Rehearsal for Kota Yamazaki's solo dance, "Shakuri"

July 9 - 12, 1996



SEINENDAN
"Toward South"
photo by Yuichi Sato

特別助成

Special Project Support Grants

資金助成: 計9件/27,831,000円

Grants: ¥27,831,000 for 9 organizations / individuals

アジア・カルチュラル・カウンシル
ACC日米芸術交流プログラム
96年1月1日～12月31日
日本、アメリカ
7,000,000円
ASIAN CULTURAL COUNCIL
Japan-United States Arts Program
January 1 - December 31, 1996
Japan, U.S.A.
¥7,000,000

映画100年ロシア・ソビエト映画祭実行委員会
「映画100年ロシア・ソビエト映画祭記念シンポジウム」の開催
96年1月19日～21日
東京(国際交流フォーラム)
2,000,000円
ORGANIZING COMMITTEE OF RUSSIAN SOVIET FILM RETROSPECTIVE Symposium, "The Century of Cinema"
January 19 - 21, 1996
Tokyo (The Japan Foundation Forum)
¥2,000,000

大岡信、トーマス・フィッツシモンズ
「Asian Poetry in Translation: Japan, and Reflections」の出版
95年5月1日～96年4月30日
アメリカ
1,000,000円
OOKA MAKOTO & THOMAS FITZSIMMONS
Publication of "Asian Poetry in Translation: Japan, and Reflections"
May 1, 1995 - April 30, 1996
U.S.A.
¥1,000,000

在シンガポール日本国大使館
日本映画祭'95(シンガポール独立30周年祝賀記念日本文化事業)
95年9月23日～10月7日
シンガポール(RELCオーディトリウム・シンガポール)
500,000円
EMBASSY OF JAPAN IN SINGAPORE
Japanese Film Festival 1995
September 23 - October 7, 1995
Singapore (RELC Auditorium Singapore)
¥500,000

ドナルド・キーン・センター・オブ・ジャパニーズ・カルチャー
安部公房記念行事
96年3月24日～4月21日
ニューヨーク(ドナルド・キーン・センター・オブ・ジャパニーズ・カルチャー)
3,000,000円
THE DONALD KEENE CENTER OF JAPANESE CULTURE
Kôbô Abé Commemoration
March 24 - April 21, 1996
New York (The Donald Keene Center of Japanese Culture)
¥3,000,000



"Kôbô Abé Commemoration"

日英詩人交流プログラム事務局
日英詩人交流プログラム
95年6月1日～96年5月31日
日本、イギリス
1,000,000円
COMMITTEE OF ANGLO-JAPANESE POET EXCHANGE PROGRAMME
Anglo-Japanese Poet Exchange Programme
June 1, 1995 - May 31, 1996
Japan, U.K.
¥1,000,000

ルイジアナ・ミュージアム・オブ・モダン・アート
「ジャパン・トゥデイ」の開催
95年6月23日～10月1日
デンマーク(ルイジアナ美術館)
11,000,000円
LOUISIANA MUSEUM OF MODERN ART
Japan Today
June 23 - October 1, 1995
Denmark (Louisiana Museum of Modern Art)
¥11,000,000

ロイヤル・アカデミー・オブ・アーツ日本名誉委員会
「日本文化のタベ」の開催
95年7月24日
ロンドン(ロイヤル・アカデミー・オブ・アーツ)
1,831,000円
COMMITTEE OF HONOUR IN JAPAN TO THE ROYAL ACADEMY OF ARTS
Japanese Cultural Evening
July 24, 1995
London (Royal Academy of Arts London)
¥1,831,000

北京市友苑中外文化服務中心
「近代化を探る中国社会」の出版

95年10月1日～96年2月25日
東京
500,000円
BEIJING FRIENDSHIP OVERSEAS CULTURAL SERVICE CENTER
Publication of "The China Society To Search Modernization"
October 1, 1995 - February 25, 1996
Tokyo
¥500,000



"Russian/Soviet Film Retrospective" Brochure



MODE
"When I Was A Child (in Hokkaido)"
photo by U Heika

ワークショップ Workshops

セゾン文化財団ワークショップ1995

「KARASワークショップ」

ディレクター: 勅使川原三郎

講師: 勅使川原三郎+KARAS

第4期 1995年6月21日～8月28日

第5期 1995年12月11日～1996年2月18日

第6期 1996年2月24日～3月23日

東京(森下スタジオ)

企画制作: セゾン文化財団/KARAS

THE SAISON FOUNDATION WORKSHOP

1995 "KARAS Workshop"

Director: Saburo Teshigawara

Instructors: Saburo Teshigawara + KARAS

Term 4: June 21 - August 28, 1995

Term 5: December 11, 1995 - February 18, 1996

Term 6: February 24 - March 23, 1996

at Morishita Studio, Tokyo

Co-produced by The Saison Foundation/

KARAS



"KARAS Workshop"

シンポジウム・セミナー Symposia & Seminars

シンポジウム「創造のための場づくりとは」

パネリスト: 佐藤信/尾崎宣之/如月小春/

平田オリザ

1995年5月26日

東京(森下スタジオ)

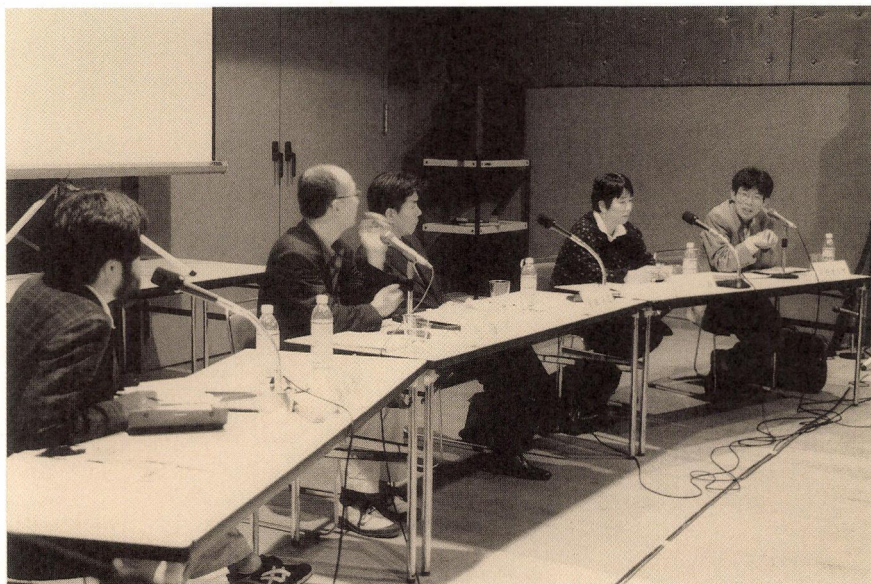
SYMPOSIUM, "Ideal Environment For Creative Activities"

Panelists: Makoto Sato/ Nobuyuki Ozaki/

Koharu Kisaragi/ Oriza Hirata

May 26, 1995

at Morishita Studio, Tokyo



Symposium, "Ideal Environment For Creative Activities"

さっぽろ映像セミナー

講師: 石森史郎/大森一樹 他

1995年11月22日～28日

札幌(NTT北海道セミナーセンター)

共催: 北海道映像文化振興会準備会

企画制作: 西友

SAPPORO EIZO SEMINAR

Instructors: Shiro Ishimori/ Kazuki Omori etc.

November 22 - 28, 1995

at Hokkaido Seminar Center, Sapporo

In cooperation with Preparatory Committee for Hokkaido Eizo Bunka Shinko-kai

Produced by The Seiyu, Ltd.

公演
Performances

ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー

「恋の骨折損」*

作:ウィリアム・シェイクスピア

演出:イアン・ジャッジ

1995年4月7日～29日

東京(銀座セゾン劇場)

共催:朝日新聞社/テレビ朝日

後援:文化庁/ブリティッシュ・カウンシル

企画制作:銀座セゾン劇場

ROYAL SHAKESPEARE COMPANY

"Love's Labour's Lost" *

By William Shakespeare

Directed by Ian Judge

April 7 - 29, 1995

at Ginza Saison Theatre, Tokyo

In cooperation with The Asahi Shimbun/ TV

Asahi

Supported by the Agency for Cultural Affairs/

The British Council

Produced by the Ginza Saison Theatre

*

1994年度、1995年度継続事業

For fiscal 1994 and 1995

ハケ岳高原音楽祭'95「秋の二重奏」

音楽監督:武満徹

1995年9月22日～24日

長野(ハケ岳高原音楽堂)

共催:ハケ岳高原音楽祭'95実行委員会

YATSUGATAKE MUSIC FESTIVAL '95

"Duet in Autumn"

Artistic Director: Toru Takemitsu

September 22 - 24, 1995

at Yatsugatake Kogen Music Hall, Nagano

In cooperation with the Yatsugatake Music

Festival '95 Executive Committee

武満徹氏は1996年2月に逝去されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

We regret to note that Mr. Toru Takemitsu passed away in February 1996.



RSC "Love's Labour's Lost" photo by Masahiko Yakoh



RSC "Love's Labour's Lost" photo by Masahiko Yakoh



"Yatsugatake Music Festival '95" photo by Akira Kinoshita



DUMB TYPE "pH"
photo by Shiro Takatani

会計報告 Financial Report

収支計算書 1995年4月1日～1996年3月31日

STATEMENT OF REVENUE, EXPENSES from April 1, 1995 to March 31, 1996

単位:円/in yen

I 収入の部 REVENUE	
1. 基本財産運用収入 Investment income from endowment	259,815,587
2. 運用財産運用収入 Investment income from operating fund	105,868,942
3. 運用財産収入 Contributions	100,000,000
4. 賃貸収入 Income from lease	27,751,284
5. 差入保証金戻り収入 Refunded guaranty money	13,339,540
6. 雑収入 Miscellaneous income	43,200
7. 繰越金収入 Income transferred from special account	26,334,645
当期収入合計 Net Total Revenue	533,153,198
前期繰越収支差額 Balance Brought Forward	3,306,008,553
収入合計 Total Revenue	3,839,161,751
II 収支の部 expenses	
1. 事業費 Program services	282,742,562
(うち助成事業 / 現代演劇・舞踏 Investment income from operating fund)	(100,000,000)
(うち助成事業 / 特別 Grant program/Special projects support grants)	(27,830,892)
(うち自主製作事業 Sponsorship program)	(97,631,220)
2. 管理費 General management	106,111,406
3. 雑支出 Miscellaneous expenses	8,458
4. 繰入金支出 Expenses transferred from special account	26,334,645
当期支出合計 Total Expenses	415,197,071
当期収支差額 FUND BALANCES	117,956,127
次期繰越収支差額 BALANCE CARRIED FORWARD	3,423,964,680

貸借対照表 1996年3月31日現在

BALANCE SHEET as of March 31, 1996

単位:円/in yen

I 資産の部 ASSETS	
1. 流動資産 Current Assets	
現金預金 Cash	13,366,101
未収収益等 Accrued revenue	37,660,601
有価証券等 Marketable securities	3,378,960,646
流動資産合計 Total current assets	3,429,987,348
2. 固定資産 Fixed assets	
基本財産 Endowment fund	
有価証券 Marketable securities	4,500,000,000
土地 Land	2,254,915,150
基本財産合計 Total endowment fund	6,754,915,150
その他の固定資産 Other fixed assets	494,398,164
固定資産合計 Total fixed assets	7,249,313,314
資産合計 Total Assets	10,679,300,662
II 負債の部 LIABILITIES	
負債合計 Total Liabilities	10,513,168
III 正味財産の部 NET ASSETS	
正味財産 Net assets	10,668,787,494
(うち基本金 Endowment fund)	(6,754,915,150)
(うち当期正味財産 Increment of assets)	(85,318,489)
負債および正味財産合計 Total Liabilities and Net	10,679,300,662

業務日誌 Review of Activities

1995年

4月7日～29日	ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー公演「恋の骨折り損」
4月13日	審査委員会
5月16日	第9回理事会(評議員選出の件、1994年度事業及び収支決算報告の件、1995年度事業計画及び収支予算の件)
	第9回評議員会(役員選出の件、1994年度事業及び収支決算報告の件、1995年度事業計画及び収支予算の件)
5月17日	1995年度助成決定通知
5月26日	シンポジウム「創造のための場づくりとは」
6月1日	1995年度スタジオ助成2次募集開始
6月5日	1995年度助成対象者面接開始
6月6日	文化庁に1994年度事業報告書及び1995年度事業計画書提出
6月21日～8月28日	セゾン文化財団ワークショップ1995「KARASワークショップ」第4期
6月23日	1995年度スタジオ助成2次申請締切
7月13日	1995年度スタジオ助成2次決定通知
9月22日～24日	ハヶ岳高原音楽祭'95「秋の二重奏」
9月29日	コロンビア大学アーツマネジメント留学報告会
11月1日	1996年度《現代演劇・舞踊助成》募集開始
11月22日～28日	さっぽろ映像セミナー
12月11日～2月18日	セゾン文化財団ワークショップ1995「KARASワークショップ」第5期
12月24日	1996年度コロンビア大学アーツマネジメント留学助成申請締切

1996年

2月24日～3月23日	セゾン文化財団ワークショップ1995「KARASワークショップ」第6期
2月29日	1996年度助成申請締切
	1996年度コロンビア大学アーツマネジメント留学助成決定通知
3月22日～23日	KARASワークショップ・デモンストレーション

Year 1995

Apr. 7 - 29	Royal Shakespeare Company "Love's Labour's Lost"
Apr. 13	Reviewing Committee meeting
May 16	9th Board of Directors meeting (Agenda: selection of Board of Trustees members, report on 1994 activities and settlement of accounts, discussion on 1995 planned activities and proposed budget)
	9th Board of Trustees meeting (Agenda: selection of Board of Directors members, report on 1994 activities and settlement of accounts, discussion on 1995 planned activities and proposed budget)
May 17	Notification to applicants for 1995 Grants
May 26	Symposium "Ideal Environment for Creative Activities" at Morishita Studio
Jun. 1	Secondary application period begins for 1995 Morishita Studio Rental
Jun. 5	Start of 1995 Grantee Interviews
Jun. 6	Report on activity to the Agency for Cultural Affairs
Jun. 21 - Aug. 28	The Saison Foundation Workshop 1995 "KARAS WORKSHOP" (Term 4)
Jun. 23	Deadline for secondary applications for 1995 Morishita Studio Rental
Jul. 13	Notification to applicants for 1995 Morishita Studio Rental
Sep. 22 - 24	Yatsugatake Music Festival '95 "Duet in Autumn"
Sep. 29	Special lectures by the 1993 and 1994 Columbia scholars
Nov. 1	Application period begins for 1996 Contemporary Theatre and Dance Grants
Nov. 22 - 28	"Sapporo Eizo Seminar"
Dec. 11 - Feb. 18	The Saison Foundation Workshop 1995 "KARAS WORKSHOP" (Term 5)
Dec. 24	Deadline for applications for 1996 International Scholarship at Teachers College, Columbia University

Year 1996

Feb. 11 - Mar. 23	The Saison Foundation Workshop 1995 "KARAS WORKSHOP" (Term 6)
Feb. 29	Deadline for 1996 Grants
Feb. 22 - 23	Notification to applicants for 1996 Scholarship "KARAS WORKSHOP" presentation

申請の手引

現代演劇・舞踊助成の申請について

Application Information

for Contemporary Theatre and Dance Grants

セゾン文化財団は、現代演劇・舞踊の領域における下記の活動を対象に、助成申請を受付けています。

A. 創造環境整備

演劇・舞踊界のシステムの改善、人材育成、ネットワークの構築など、芸術創造を支える環境の整備に貢献する目的で行われる活動。調査研究、ワークショップ、会議、シンポジウム、出版、アーツマネジメント分野における海外の大学、高等教育機関への留学・研修など。

B. 芸術創造

長期的な展望を持つ国内の若手芸術家/芸術団体の活動全般。

C. 国際交流

国内の芸術家/芸術団体の海外公演、海外の芸術家/芸術団体の招聘公演。および国際的な芸術共同創造活動。

*営利を目的とする活動は対象となりません。また、以下に該当するものも対象とならないか、審査の際、優先順位が低くなります。

- ・特定地域の振興や姉妹都市間の交流を主な目的とするもの
- ・活動の対象が特定の観客に限られるもの

1997年度助成の対象となるのは、1997年6月から1998年5月までの1年間に行われる活動です。申請内容は、当財団の審査委員会にて検討され、その後、理事会・評議員会で助成の可否が最終決定されます。募集要項をご希望の方は、下記事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ:

財団法人セゾン文化財団 事務局

〒104 東京都中央区京橋1-6-13 アサコ京橋ビル5F

TEL: 03(3535)5566 FAX: 03(3535)5565

セゾン文化財団申請受付 関西窓口

〒532 大阪府大阪市淀川区西中島5-10-15 セゾングループ 関西文化担当内

TEL: 06(305)7446 FAX: 06(305)9481

The Saison Foundation awards grants and/or provides rehearsal studio space at Morishita Studio for the following activities in the field of contemporary theatre and dance:

A. Creative Environment Improvement

For activities concerning contemporary Japanese theatre and dance: research, study, publications, human resource development, conferences, symposia, etc.

B. Creative Process Improvement

For creative/administrative development of Japanese theatre and dance artists/companies

C. International Exchanges

For performances held abroad by Japanese artists, for performances held in Japan by foreign artists, and for collaborative works including Japanese artists

The following activities are not eligible for funding:

- Non-professional activities
- Profit or commercial based activities
- Activities intended for development of specific areas, or for friendship only among limited parties
- Performances intended for specific audiences such as children, juniors and/or teenagers, i.e., with a primarily educational focus

Grants for 1997 will be made for projects scheduled to take place at any point during the year between June 1, 1997 to May 31, 1998. Application forms will be distributed from November 1996. All applications received by the Saison Foundation will be reviewed by the Foundation's reviewing committee. Final decisions will be made at the meeting of the Board of Directors and Trustees.

For further information, please make inquiries to:

THE SAISON FOUNDATION

1-6-13 Kyobashi, Chuo-ku, Tokyo 104

TEL: 03(3535)5566 FAX: 03(3535)5565

Applications are also accepted at The Kansai Branch:

SAISON GROUP, Cultural Affairs Bureau, Kansai office

5-10-15 Nishinakajima, Yodogawa-ku, Osaka-shi, Osaka 532

TEL: 06(305)7446 FAX: 06(305)9481

役員・評議員

1995年6月1日現在

理事長

堤 清二

セゾンコーポレーション会長

常務理事

生野 重夫

セゾン生命保険取締役相談役

八木 忠栄

セゾンコーポレーション文化部長

理事

石川 六郎

鹿島名誉会長

河竹 登志夫

日本演劇協会会長・早稲田大学名誉教授

木田 宏

新国立劇場運営財団理事長

白洲 正子

著述業

高丘 季昭

西友会長

*1996年3月逝去

永井 道雄

国際文化会館理事長

羽倉 信也

第一勧業銀行相談役

平岩 外四

東京電力相談役

本野 盛幸

野村證券常任顧問

山崎 富治

山種証券相談役

監事

堤 麻子

中瀬 宏道

中央監査法人代表社員・公認会計士

*1995年6月逝去

原後 山治

弁護士

評議員

阿部 良雄

上智大学文学部教授・仏文学者

朝倉 摂

舞台テレビ美術家協会副会長・OISTAT会長・舞台美術家

伊夫伎 一雄

三菱銀行会長

生野 重夫

セゾン生命保険取締役相談役

石井 ふく子

日本演劇協会理事・演劇テレビプロデューサー

一柳 慧

作曲家・ピアニスト

宇佐美 昭次

西友常務取締役

植木 浩

東京国立近代美術館館長

江頭 啓輔

大沢商会社長

小田島 雄志

東京芸術劇場館長・文京女子短期大学教授

川上 浩

ヤマハリゾート会長

川口 幹夫

日本放送協会会長

紀国 憲一

セゾン現代美術館理事

絹村 和夫

西友副会長

小池 一子

武蔵野美術大学造形学部教授

後藤 茂

ファミリーマート社長

近藤 道生

博報堂代表取締役

佐治 俊彦

エス・エス・コミュニケーションズ社長

佐野 文一郎

東京国立博物館館長

三枝 佐枝子

商品科学研究所理事

三枝 成彰

作曲家

杉山 駒吉

アイアンドエス取締役相談役

高橋 昌也

銀座セゾン劇場芸術総監督

團 伊玖磨

作曲家・日本芸術院会員

遠山 一行

音楽評論家

中原 佑介

美術評論家

中村 雄二郎

明治大学法学部教授・哲学者

西村 恭子

滋賀県立びわ湖ホール開設準備委員会委員

野村 喬

演劇評論家

水落 潔

演劇評論家

宮本 保孝

全国信用金庫連合会理事長

山口 勝弘

神戸芸術工科大学教授・メディアアーティスト

山崎 正和

東亜大学大学院総合学術研究科教授・評論家・劇作家

**Board of Directors
and
Board of Trustees**
as of June 1, 1995

CHAIRMAN

Seiji Tsutsumi
Chairman, Saison Corporation

MANAGING DIRECTORS

Shigeo Ikuno
Director & Advisor, Saison Life Insurance Co., Ltd.

Chuei Yagi
Director, Cultural Section, Saison Corporation

DIRECTORS

Nobuya Hagura
Senior Adviser, The Dai-Ichi Kangyo Bank, Ltd.

Gaishi Hiraiwa
Counselor, The Tokyo Electric Power Co., Inc.

Rokuro Ishikawa
Chairman, Kajima Co.

Toshio Kawatake
Chairman, Japanese Association for Theatre Arts/ Prof. Emeritus, Waseda Univ.

Hiroshi Kida
President, The New National Theatre Foundation

Moriyuki Motono
Adviser to the Board, The Nomura Securities Co., Ltd.

Michio Nagai
Chairman, The International House of Japan, Inc.

Masako Shirasu
Novelist/ Essayist

Sueaki Takaoka
Chairman, The Seiyu, Ltd.
*deceased in March 1996

Tomiji Yamazaki
Advisor, Yamatane Securities Co., Ltd.

AUDITORS

Sanji Harago
Attorney

Hikomichi Nakase
Managing Partner, Chuo Audit Co., Certified Public Accountant
*deceased in June 1995

Asako Tsutsumi

TRUSTEES

Yoshio Abe
Professor, Faculty of Literature, Sophia University

Setsu Asakura
Vice President, JATET/ Chairwoman, OISTAT/ Theatre Designer

Ikuma Dan
Composer/ Member of the Art Academy of Japan

Keisuke Egashira
President, J. Osawa & Co., Ltd.

Shigeru Goto
President, Family Mart Co., Ltd.

Kazuo Ibuki
Chairman, The Bank of Tokyo-Mitsubishi, Ltd.

Toshi Ichiyanagi
Composer/ Pianist

Shigeo Ikuno
Director & Advisor, Saison Life Insurance Co., Ltd.

Fukuko Ishii
Director, Japanese Association for Theatre Arts

Mikio Kawaguchi
President, Japan Broadcasting Corporation

Hiroshi Kawakami
Chairman, Yamaha Resort Co., Ltd.

Ken'ichi Kinokuni
Director, Sezon Museum of Modern Art

Kazuo Kinumura
Vice Chairman, The Seiyu, Ltd.

Kazuko Koike
Professor, Musashino Art University

Michitaka Kondo
Representative Director of the Board, Hakuodo Inc.

Yasutaka Miyamoto
President, The Zenshinren Bank

Kiyoshi Mizoochi
Theatre Critic

Yusuke Nakahara
Art Critic

Yujiro Nakamura
Professor, Faculty of Law, Meiji University/ Philosopher

Yasuko Nishimura
Committee Member, Biwako Hall Planning Office

Takashi Nomura
Theatre Critic

Yushi Odashima
Director-General, Tokyo Metropolitan Art Space

Shigeaki Saegusa
Composer

Saeko Saigusa
Director, Consumer-Goods Research Institute

Toshihiko Saji
President, SS Communications, Inc.

Bunichiro Sano
Director-General, Tokyo National Museum

Komakichi Sugiyama
Adviser, I&S Corporation

Masaya Takahashi
Artistic Director, Ginza Saison Theatre

Kazuyuki Toyama
Music Critic

Hiroshi Ueki
Director, The National Museum of Modern Art, Tokyo

Shoji Usami
Managing Director, The Seiyu, Ltd.

Katsuhiko Yamaguchi
Professor, Kobe Design University/ Media Artist

Masakazu Yamazaki
Professor, Graduate School, East Asia University/ Critic/ Playwright

財団法人セゾン文化財団

設立年月日: 1987年7月13日

主務官庁: 文化庁

基本財産: 6,754,915,150円 (1996年3月31日現在)

事務局

事務局長:

片山正夫

事業担当:

久野敦子

福富達夫

稲石奈津子

河野朋子

管理担当:

坂上孝男

1995年度 事業報告書

1996年10月発行

財団法人セゾン文化財団

〒104

東京都中央区京橋1-6-13 アサコ京橋ビル5F

TEL: 03(3535)5566 FAX: 03(3535)5565

印刷 株式会社アポロ社

THE SAISON FOUNDATION

Date of Establishment: July 13, 1987

Authorized by the Agency for Cultural Affairs

Funds: ¥6,754,915,150 (as of March 31, 1996)

STAFF

Secretary-General:

Masao Katayama

Program Staff:

Atsuko Hisano (Program Director)

Tatsuo Fukutomi (Program Officer)

Natsuko Inaishi (Program Officer)

Tomoko Kono (Program Officer)

Administrative Staff:

Takao Sakagami (Financial Manager)

ANNUAL REPORT 1995

October 1996

THE SAISON FOUNDATION

1-6-13 Kyobashi Chuo-ku Tokyo 104 Japan

TEL: 03(3535)5566 FAX: 03(3535)5565

Printing: Apollo-sha Co., Ltd.

